

禅文化学林 — 講演会開催 —



去る十月三十日、十一月一日の二日間
に亘って全曹青主催

の「禅文化学林」の講演が、山口県と長野県の二会場で開催された。そこで、これからその講演会の報告をすることにする。なお一面では長野県でのもの、二面において山口県での報告を掲載する。

さて、長野会場では長野第一曹青会主管にて埴科郡戸倉町の「ふるさと創造館」で行なわれた。今回の講師はカンボジアの開発僧ン・モニチェンダ師であった。そして、通訳にはSVA(曹洞宗国際ボランティア会)の野田真里氏が当たられた。本講演は当日午後三時半頃より約二時間程行われたのであるが、まず講演に先んじてSVAの専務理事である有馬実成師が講師の紹介も兼ねて約三十分程ボランティアについてお話をされた。中でも歴史の上での西大寺観尊の衆生救済の実例を挙げながら解説を加えたのが特に印象深かった。この後講演が始まり、ン・モニチェンダ師はまずカンボジア式の読経をしてから話を始めた。現在のカンボジアの状況、僧侶(開発(かいほつ)僧)がどのように人々と接し、布教教化をしていけばよいのかという事を切々と説いていた。その中には人に合った説法なり説話をすべき事が言われていたようである。つまり、方便を駆使して人々に応ずるということであろう。まさに釈尊の対機説法に通じるものがあつたようである。会場の聴集の人々は殆どが曹青会員であつたのであるが、中には数名一般の方々も見受けられ、講師の熱弁を熱心に聴き入つたようである。そうこうしている間に、長くも短いような時が過ぎ、講演は盛況のうちは無事終了した。



発行所
全国曹洞宗青年会
〒105 東京都港区芝2-5-2
曹洞宗宗務庁内
発行責任者 桜井朝教
編集責任者 務台孝尚
TEL 03-3451-5411

曹洞宗専門
法衣・仏具
梅花流法具



株式会社 細野福藏商店

〒604 京都市中京区高倉通御池南入
Tel 075(221)1455(代) FAX 075-221-7811
フリーダイヤル 0120-1455-07

授戒会研究部会報告

前回の紙面にて各単位曹青よりアンケート結果をご報告いたしました。その中で今回は、新深曹青より送っていただきました資料を中心に紹介させて頂きます。この事例は、我々が通常経験している戒会とは異なり非常に斬新的な特色をもったものであり、かつ、今後の戒会の方法論に一石を投じる形態のものと云えると思います。

以下、その特徴的な部分を送付された資料をもとに抜粋して御紹介いたします。

〔資料より〕

— 実例紹介 新潟県 —
一、このたびの「お授戒の特色」

二、いま「戒名」がいただけます

三、日程

。主催

中魚沼郡十日町市

曹洞宗青年僧侶の会

。協賛

郡市曹洞宗各寺院

新潟県曹洞宗青年会

この度の『お授戒』の特色

— 現代をいかに生きるかを問う —

今回の「お授戒」は、現代に即応した形とさせていただきます。本来、お授戒は、お寺に宿泊しながら一週間、もしくは、五日間修行するのが常であります。今回は諸般の情勢をふまえ、平成六年、六月の毎週土曜日ごとに各会場寺院を回りながら執り行なわせて戴きます。

もちろん伝統的儀式を中心と致しますが、現代的な面も多く取り入れられました。現代を代表する高僧のすばらしい講演も数多くあります。また、

いま、『戒名』がいただけます

— 戒名は仏教徒であることの証明。いまこそ生前戒名を —

生きていくうちに戴く戒名を生前戒名といえます。しかし、現代においては、亡くなったあと葬儀のときにいただくのが戒名と思われております。「元氣なときに戒名を授かり、自分の戒名を知り、戒名をいただいた仏弟子としてふさわしい生き方を」これが本当は望ましいことです。是非、生前戒名をいただいでください。

参加者から積極的に体験していただく行持も組み入れました。法要もその都度適切な解説を加え、現代の仏教的儀式を追求しております。

このたびの「お授戒」は様々な内容を盛り込んだ二度と会えない最高の仏教行持であります。宗教は、体験であり、感動でもあります。今まで生きてきた人生を振り返り、これからどのような覚悟で生き抜いていくかの指標をちりばめた意義ある催しと確信いたしております。

戒名をいただくということは、仏教徒としての証明書をいただくことと同じです。「戒名などいただくだけ縁起が悪い」と心配になられる方もおいでかも知れませんが、そんなことは、まったくありません。キリスト教徒は幼い頃に洗礼を受けてクリスチャンネームをいただきます。仏教でいう「戒名」です。戒名をいただいたということは仏教徒である



永遠の眠りさ彌かなお墓で
ISHIRYO GROUP

総合建設

商事部・石材部・設備部・土木建築部・造園部・企画部

株式会社 泉山石材

株式会社 泉山石材

〒031 八戸市是川坊坂1-2
TEL代表 (0178) 96-1414
FAX (0178) 96-5716

八巻石材工業株式会社
福島県伊達郡国見町大字小坂字町田2-8
TEL 0245 (85) 5315
FAX 0245 (85) 5431

有限会社 清水石材
岩手県花巻市円万寺字松林132
TEL 0198 (24) 6383
FAX 0198 (24) 4479

「お授戒会」日程

Table with 15 columns (times) and 5 rows (days). Columns include times from 20:30 to 5:30. Rows include activities like 'Lecture', 'Prayer', 'Meal', and 'Religious Services'.

※尚、送迎は各地区毎にバスので行います。

この証明です。仏教徒とい... 普通、授戒は、ある定めら... 以上が内容の一部です。

Advertisement for 'Ishikawa Ishimatsuri' (石戸石材店) featuring tombstones and construction services. Includes contact info for branches in Utsunomiya and Maebashi.

パソコン通信研究部会報告

前二回のアンケートのご協力、誠に有難うございました。ここではその中より、全国各地から寄せられた皆様様の声をお伝え致します。なお、県名のみ銘記し姓名等の詳細は記しませんのでこの点に就きましてはご了承下さい。

パソコンの購入を考えております。宜しく願います。(群馬県)
詳しい知識は全くないが、購入は希望しています。細かい指導もして頂ければ幸いです。(茨城県)

現在パソコンを導入しています。機種はNEC PC9821Xa101 C12を持っていて過去帳管理や保育所財務給与管理に使っています。パソコン通信は興味があります。モデムを購入しても利用面ではないかと思つていた所です。詳しくご指導をお願いします。(千葉県)
いちいち東京にいかなくても会議ができる様に早くなればいいですね、EMAIL等の番号もアンケートで大きくいいのでは？(愛知県)
曹青こそが出来るとても大切な事業だと思つたので是非進めて頂きたいと存じます。(京都府)

定価¥438000にプラスプリンターで約50万円はまだ高いと思う。小生は外国製品を考えています。

当方、分割ならなお嬉しい。(広島県)
機械に疎いので思案しています。新しい方向が見出せるのではないかと期待しています。(山口県)

小生も社会に開かれたネット開設を急ぐべきだと思いますが、同時にこれは、寺族のためにも開かれたネット」となる可能性を持つことについてでも大きな希望を感じています。(鳥取県)

パソコン通信を始めて一年になります。曹青のパソコンネットを通して意見交換、又地方に居ながら論文等の閲覧が出来れば素晴らしい事と常に思っていました。今年の大地震でもニフティーでは情報を無料で提供し、ボランティア活動にも有効に使われました。今後の展開に期待しております。(長野県)

現在も通信が始められていると聞きました。もしよろしければアクセス方法をお教え下さい。当方のメールはMGH0142D(ニフティー

サーブ)です。(新潟県)

インターネット接続は勧めます。(セキユリテイの問題もあるようですが)「オーム」のネットワークの例もあり、会員以外の参加は難しいかもしれません。(福島県)

大変ご苦勞様です。寺と仕事の兼け持ちのため自宅で情報を得ることになれば、大いに助かります。どうか実現までがんばって下さい。(宮城県)

現在NEC9821XPを使っております。通信はしておりますので、いつか加入したいと思つておりました。たいへん良い機会ですから是非前向きに取り組みたいと思います。ただ二台目を購入する経済的余裕はありません。(岩手県)

大変素晴らしいことだと思つます。ぜひ推進して、ほしいものです。欲をいえば他のネット(ニフティーなど)がもう一つ、二つあれば利用者もふえると思うのですが。(青森県)

将来的にはパソコン通信を通じて宗務所手続き用紙が手に入るとか、ペーパーレスにて書類業務ができれば良い。とりあえずは各地曹青会員の声がりアルタイムに交換できればと思う。(秋田県)

印刷のトータル・プロダクト

三協美術印刷株式会社

本社

東京都品川区北品川5-7-17
TEL 03 (3443) 6781代
FAX 03 (3444) 1626

佐倉工場

千葉県佐倉市大作2-12-1
TEL 0434 (98) 3711代
FAX 0434 (98) 3714

是非とも、このパソコン事業を推進して下さい。「曹青通信」に載る情報、研究結果を楽しみにしています。

(北海道)

少し小さなネットワークをテスト的にスタートして、その後メリットデメリットをはっきりさせてから全曹青として全国に広げてほしい。

謹啓 突然このような手紙を差し上げる失礼をお許し下さい。

私は以前NECのシステムエンジニアとして働き、現在埼玉県第一宗務所青年会に所属する僧侶ですが、全曹青で現在検討されております「パソコン通信」について幾つかの不安点があるため、失礼と思いますが下記に報告させていただきます。

私が不安を感じているのは、「パソコン通信」を会員が利用して何を行うのか具体的な内容が曹青通信、アンケートの依頼等を見る限りでは何も見えてこない事であります。

一回目のアンケートには「全曹青内におきましてパソコン通信を利用しました会員相互の情報交換の場を提供していくことを考えております」、二回目のアンケートも依頼には「将来的には事務の仕事は無論の事、本庁、宗務所、教区、寺院の連絡等もオンライン化されることと思われます」とはありますが、まず何か始めるのかもわからず、ネットワークへの参加希望やパソコン購入の斡旋のアンケートの回答をもとめるとの進め方は甚だ時期尚早ではないでしょうか。

まずPC-VANを利用した全曹青ネットを設置した場合、私が考え得る当初の利用方法は会員へのアンケート、会員への通知、申請書類等のワープロ書式の提供、曹青通信用の文書流通、電子会議などの何らかの事務局からの発信、管理、仲介を必要とするものと会員相互の情報連絡(電子メール)の2種類に分かれると思われます。

前者の利用形態は会員全員にパソコンをゆきわたらせる事がすぐには困難と思われる為、あまり有効な方法とは思えません。またパソコン通信を利用できる限られた会員の為に、手弁当で仕事に当たられている全曹青事務局の方々が時間をさくということも非経済的かつ全曹青会員に益のあることとは思えません。

後者の利用形態はあくまでもプライベートな利用形態ですので全曹青が音頭をとって行うべき事とは思えません。おそらくアンケートに答えた会員は「何となくパソコンを使ってみたい」などという漠然とした意味で回答しているものと思われます。

このパソコン導入は具体的に何を行うのかの計画検討を十分に行ってから会員へのパソコン斡旋を行わなくては、会員にとって無用の長物を斡旋する事となるでしょう。

と、いう具合です。これらを検討してより良い方向に展開できればと考えております。

さて、前二回のアンケートの中で約80名の方々がパソコンの購入を全曹青に依頼したいとの希望がありました。また、既にパソコンをお持ちの方で曹青会員同志で通信をしたいという方々が約百名でした。そこで全曹青としては、今後の業者間の動向を鑑みながら内容の充実を図りたいと思っております。そして、パソコン通信についてネットの開設は最初まず、パソコンをお持ちの方々に始めてもらいたいと思っております。

そこで、パソコン通信に関して興味のある方々に是非参加して頂きたいと思っておりますので

平成八年二月九日(金)

午後一時より、宗務庁にてパソコン通信を如何に展開して行くのかを、皆様とご相談したいと存じます。何卒、宜しくお願い致します。

曹洞宗本尊釈迦牟尼仏奉讃会

■奉讃会事務局連絡先

電話番号 03-3202-1231

曹洞宗本尊釈迦牟尼仏奉讃会事務局

住所 〒162 東京都新宿区戸山1-4-1
郵便宛先 〒162 東京都牛込郵便局私書箱112号

第18回

中国曹青いずも大会開催

日時 11月10日～11月11日
会場 玉造温泉「保性館」
講師

曹洞宗教化研修所講師

中野東禅老師

新潟県長岡西病院

ビハール病棟ボランティア主任

飯田契道師

松江市 堀井医院院長

堀 浩太郎氏

これまでいずも曹青会が担当してきました二回の大会で仏教の生命観を学んできました。今回は医療や看護の場に仏教の教えがどのように関わっているかを研修したいと大会を計画しました。大会当日は中国管内6曹青会の会員83名に参加していただきました。初日は開会式の後、中野東禅老師「道元禅師の生死観と宗教的いたみ」、飯田契道師「現状と課題」堀 浩太郎 氏「末期医療と宗教観」と三人の講師に講演をしていただきました。一般の聴講者10数名を加えた参加者一同それぞれの講師の先生のお話熱心に聞き入り予定時間が過ぎ



るほど中身の濃い講演となりました。大会二日目は分科会の形式を取りました。A班 中野東禅老師「命への信頼」飯田契道師「患者との関わり方」B班 飯田契道師「課題を乗り越えて」中野東禅老師「癒しとしての四摂法と三心」というように

参加者が半分に別れて講師の先生とそれぞれのテーマについて話し合いの機会をつくりました。大会当初、分科会が盛り上がりがないのではないかと不安がありましたが始まってみれば、いろいろな意見が飛び交う大変白熱した分科会となりました。この二日間を通して参加者一同が医療と宗教者との関わり合いを学ぶことが出来ました。

企画・デザイン・印刷!

有限会社
フレンド印刷所

〒399 松本市芳川野満木工2-2-43
TEL (0263) 26-2307(代)
FAX (0263) 26-2733

梅花流法具販売指定店

御寺院荘厳具・納骨堂設計施工

お仏壇一筋に80年、こころのやすらぎをおとどける

株式会社 仏壇の宮川

〒070 北海道旭川市2条通10丁目左8号
電話 (0166) 24-3353(代)
FAX (0166) 23-6110

全日仏青主催による

阪神・淡路大震災一周忌法要参加及び

全曹青による一周忌法要について

全日仏青主催による慰霊法要参加要請に応じて以下の要領で参加・協力する。

・48団体から一名ずつ参加を募る。ただし強制しない。

・希望があれば何名でも参加可とする。ただし単位曹青を通して申込む。

・理事および執行部役員は参加する。
・旅費等の費用は各自負担とする。

・宿泊施設を用意する。

ただし、寝袋等持参のこと。

宿泊施設は各自確保してよい。この場合連絡が出来ること。

・当初早朝より行進、午前中終了の予定であったが、その後正午に「ひよどり祭場」で、また2時より須磨寺で供養を行う旨連絡あり。前者には執行部より代表者を参加させる。後者については予定外のことであり参加しない。

1995年12月4日

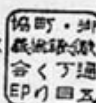
全国曹洞宗青年会

会長 桜井朝教 様

神戸市長田区

御殿5・6丁目まちづく

会長 白崎弘二



阪神大震災犠牲者

一周忌法要祭の開催に当たってのご協力をお願い

拝啓

時下、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

私どもの暮らしてまいりましたこの御管地区は、住宅と事業所が混在する人情味ある街でした。ところがあの一年前の阪神大震災により、家屋の倒壊そして焼失と、街は壊滅的な被害を受け、御管地区一帯で100名以上の犠牲者を出すこととなってしまいました。家族を失ったものはもちろん、自宅や店舗、工場、職場を失い、住民の心の傷は計り知れないものです。

その様な被害をもたらした震災から早くも一年がたとうとしております。世間では震災の記憶も薄れ、被災地に対する関心も低くなっています。しかし今もって随所に広がる更地と、2割ほどしか戻っていない住民の状況など、現状ではまだまだ街が元に戻るまでに多くの力が必要である事を痛切に感じます。ところが個々の生活の立て直しと、なかなか進まぬ街の復興に、住民自身が疲弊してきているのが事実です。

そこで、震災から一年目に当たる1996年1月17日に、街として犠牲者を弔う慰霊祭を行いたいと考えております。犠牲者を弔うとともに、震災当時のまちへの思いを共有し、今後のまち再生へのエネルギーとなればと願っております。

つきましては貴会に、阪神大震災一周忌法要祭開催にあたってのご支援ご協力を是非ともお願い致します。

時節柄、ご自愛の程お祈り申し上げます。

敬具

・長田区菅原商店街に隣接する御蔵地区より慰霊祭の参加要請あり(別紙)。全曹青として一周忌法要を行う。(午後からの参

加も可能)
・午後3時には解散とする。
・法要服装は、作業衣の上に改良衣、絡子、念珠。

— 木版・手摺の佛教書籍御経本 —

黄檗鉄眼版 大般若波羅密多經 全六百巻

同上両面摺三百巻仕立 (転読用堅牢黄紙製出版元)

ばい よう
有限 貝葉書院 会社

〒604 京都市中京区二条通木屋町西入
TEL (057)23-0919 振替 京都 01000-0-755
FAX (075)22-3582 振替 大阪 00930-3-1540

年越しそば炊き出し

ポランティア募集

「被災地のお年寄り」と正月を迎えよう」と、長野県松本市の瑞松寺の副住職、茅野俊幸師など曹洞宗長野県第一・第二宗務所青年会は、今月三十一日阪神大震災の被災地の仮設住宅集会所で年越しそばの炊き出しボランティアを行なう。而今、当日の炊き出しを手伝ってくれるボランティアを募集中で、また被災のお年寄りを励ます年始カードも集めて届ける。これは現在、現地で支援活動を続けている曹洞宗国際ボランティア会(SVA)の正月プログラムに併わせて、同青年会が企画したもの。仮設住宅で一人で正月を迎えるお年寄りたちに年越しそば約五百食を振る舞い、毛布約二百枚のバザーも行なう。

同青年会は三十日に現地入りし、三十一日長田区菊水と兵庫区荒田の仮設住宅集会所で、大町市の製菓業者が寄付した約五百食の乾めんを振る舞う。

なおボランティア・年始カード募集についての問い合わせは、

〒390長野県松本市中央3-7-12
瑞松寺内 茅野俊幸
TEL 〇二六三三三三二八八一五
まで。

賛助会員名簿

(順番は全国寺院名鑑に準ずる)

神奈川	泉蔵寺	兵庫	一徳寺	新潟	鑑洞寺	愛知	光明寺
埼玉	興徳寺	〃	弘誓寺	〃	大龍寺	〃	西光寺
群馬	春昌寺	岡山	景福寺	〃	常楽寺	岐阜	大龍寺
千葉	宝応寺	広島	永明寺	福島	昌福寺	三重	大義院
〃	松源寺	山口	福田寺	〃	泰雲寺	京都	苗秀院
山梨	千松院	〃	東光寺	宮城	長谷寺	〃	南湘院
〃	少林寺	〃	飯倉寺	〃	繁昌院	島根	妙相寺
静岡	光源院	鳥取	福蔵寺	〃	大樹寺	福岡	医王院
〃	大慈悲院	島根	妙岩寺	岩手	実相寺	長崎	皓台寺
〃	真善院	愛媛	誓願寺	〃	洞雲寺	佐賀	本光寺
〃	宗徳院	大分	宝蔵寺	〃	不味庵	新潟	青龍寺
〃	松久院	長崎	和銅寺	秋田	宝珠寺	〃	洞雲寺
〃	林泉寺	〃	国分寺	〃	大川寺	〃	耕太寺
愛知	照雲寺	佐賀	円通寺	北海道	禅照寺	福島	仏母寺
〃	観音寺	熊本	岳林寺	〃	光仙寺	〃	大泉寺
〃	霊山寺	長野	天照寺	〃	吉祥寺	〃	飯盛寺
〃	報恩寺	〃	正安寺	一般	池田魯參	宮城	江蔵寺
岐阜	大林寺	〃	泉洞寺	〃	井上信一	〃	津龍院
〃	清楽寺	〃	全宗寺	〃	工藤道由	〃	保昌寺
三重	陽光寺	〃	薬師庵	〃	安田博子	岩手	恩流寺
〃	観音寺	〃	広沢寺	(十月五日現在)	〃	浄珠院	
〃	海蔵寺	新潟	金松寺	埼玉	蓮光寺	〃	鷲林寺
京都	東禅院	〃	長桂寺	茨城	鮭延寺	秋田	鷲林寺
〃	正眼寺	〃	雲洞庵	静岡	龍谷寺	〃	曹溪寺
兵庫	大雄寺	〃	西岩寺	〃	光蔵院	北海道	曹溪寺
〃	長松寺	〃	洞泉寺	〃	高林寺	一般	曹溪寺

〈梅花流法具指定販売店〉

法衣・袈裟・打敷・寺院荘厳具・京仏壇・京仏具



株式会社 安藤

〒605 京都市東山区古門前通花見小路東入ル

本社

法衣部 電話(075)541-8161番代
 仏具部 電話(075)541-8165番代
 贈答品部 電話(075)541-8168番代
 FAX(075)525-2070番

東京店 〒105 東京都港区芝2丁目15番2号

電話(03)3454-3232番代
 FAX(03)3454-3251番
 福岡店 〒812 福岡市博多区上呉服町12-7
 電話(092)291-2143番代
 FAX(092)291-2144番

全曹青の コラム

—埼玉普門院様より壹百万円—
過日阪神大震災の被災地である神戸を見舞われた埼玉普門院にご住職、阿部道雄老師より全曹青に對しまして、金壹百万円の御寄付を頂戴致しました。この御寄付は神戸の被災地での全曹青の活動にご理解を頂いてのものであります。

この温なる御心を励みに我々全曹青の活動をなお一層充実させて参りたいと思っております。この場を借りまして厚く御礼申し上げます。ご報告申し上げます。

御案内

授戒会研究部会より

前号(90号)の紙面にて戒会参考資料本のうち、熊本曹青刊行の「授戒会法式帖」に關し、連絡先が抜けておりましたので改めてご紹介いたします。

熊本曹青刊「授戒会法式帖」
単行本判、全一四五頁
連絡先 〒860

熊本県熊本市高平2-20-35
淨国寺御山内 中山義昭様
TEL 〇九六三三四四一七六〇三

来年一月十七日は阪神大震災が本年発生してから丁度一年となり、被災者の皆様は一周忌を迎えます。

そこで曹青会員の皆様はもとより、全国の御寺院様におかれましては来年一月十七日の朝課の折に、被災者の皆様方の諸回向を行ってはどうでしょうか。一つ宜しくお願い申し上げます。

〈訂正とお詫び〉

「曹青通信」第89号で東海管区の理事の方の氏名が誤っております。ここで訂正申し上げます、お詫び致します。

松村宣雄(誤) ↓ (正) 村松宣雄

編集後記

今年も余すところ一ヶ月をきりました。全曹青の活動が六月一日の総会以来、約半年が過ぎようとしています。本「通信」も第91号となります。三回目を迎えます。無事に号を重ね、無難にここまで来ました。何か特徴を出そうとはしているものの仲々です。紙上研修、連載もの等も考えております。当面これが課題でしょう。尚、本号は十頁にしました。

両大本山御用達
梅花流法具販売指定店

法衣・装束・荘嚴・神仏具・贈答用記念品

梅金商店

〒460 名古屋市中区大須三丁目39番33号(大須交差点東北側)
TEL (052) 241-0901 (代表)
FAX (052) 241-1904

寺院用佛壇・佛壇・製造販売
曹洞宗梅花流法具販売指定店



ほう 放 光

本店・工場 〒940
新潟店 〒951
川越店 〒350-11
高崎営業所 〒370
長野営業所 〒380

長岡市高畑町617番地
新潟市関屋大川前1-11-2
川越市新宿町1-23-2
群馬県高崎市江木町1179-2
長野県長野市稲葉1980-1

☎ (0258) 33-5644
☎ (025) 233-4493
☎ (0492) 44-7741
☎ (0273) 24-3721
☎ (0262) 22-3811